

鴻巣の夜空にサプライズ!



10月11日、糠田運動場で市商工会青年部によるサプライズ花火が打ち上げられました。昨年は台風により、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により延期となったこのす花火大会ですが、「市民の皆さんにひと時でも心を和らげていただきたい」「コロナ禍で我慢続きだった子どもたちへ夢と希望を届けたい」「コロナウイルス終息祈願」「医療従事者への感謝」等の願いとエールを込めて実施しました。花火の様子は、市民の皆さんが自宅で楽しめるようにYouTubeで生配信されました。



当日の花火の様子は市商工会青年部のホームページでご覧いただけます



焼き芋がつなぐ地域の絆



炭火焼き芋を受け取る子どもたち



同会が制作した「わんちゃん炭火焼き芋壺」

10月25日、宮前地区で「秋桜花見・焼き芋食べて交流」が開催されました。自主防犯組織として地域で活動するワンワンパトロール宮前本田芋会が主催したもので、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が交流し、防犯意識向上を目的に地域の絆を深めました。

のすっ子の健やかな成長のために「屈巢小の校庭を芝生化」



10月14日、屈巢小学校で校庭芝生化のお披露目式を行いました。

市では、平成24年度から小学校の校庭芝生化を進めており、屈巢小で10校目となりました。令和元年度末現在の本市の校庭芝生化率（実施校9校/学校数27校）は33.3%で、県内でも上位となっています。



～ひとりだけの子育てからみんなで子育て～



今年度から発足したひなおやクラブは、0～3歳のお子さんを子育て中のパパ・ママが親子で楽しめる活動を自主的に企画・運営する子育てサークルです。鴻巣児童センターを拠点に活動する「ひなっぴクラブ」の皆さんが10月31日、同センターで開催されたハロウィンパーティーに参加しました。

北新宿児童センターや川里児童センターを拠点とするひなおやクラブの会員を募集しています。詳細は市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

東京2020オリンピック聖火リレートーチが鴻巣に



10月28日、県内を巡回しているオリンピックトーチが市役所本庁舎1階市民ロビーに展示されました。

会場には、東京1964大会でオリンピック聖火ランナーを務めた吉川利勝さん（写真中央）や伴走者の小川治さん（写真右）が当時使用したトーチやユニフォームも展示されました。

訪れた皆さんは、桜ゴールドと呼ばれる美しい輝きを放つアルミ製のトーチの前で記念撮影を楽しみました。

上から見ると桜の花びらの形▶
長さ71cm 重さ1.2kg



音楽と共に歩む平和と多様性



10月24日、こうのすシネマ多目的ホールでこうのすコミュニティ大学が開催されました。オンライン配信もされた講演会では、駐日ベネズエラ・ポリバル共和国特命全権大使夫人でありソプラノ歌手として活躍中のコロンえりかさんが、平和と多様性を受け入れる共生社会の重要性について講演しました。

包括連携に関する協定を締結



10月29日、三井住友海上火災保険㈱とDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進等による持続可能な地域づくりに向けた地方創生に係る包括連携協定締結式が、鴻巣市MS&AD三井住友海上にて開催されました。今後、AI技術等を活用した事務の効率化・市民サービスの向上を図るためロボット活用セミナーを開催する予定です。

高校生が生み出す音楽イベントの新しいカタチ



10月10・11日、鴻巣高校の本田駿介さん（2年生）がコロナ禍で社会の偏見がより強くなったクラブのイメージを払拭しようと全国のDJに呼びかけ、無料でダンスミュージックを配信するオンラインイベントを開催しました。音楽の楽しさをより多くの人に伝えたいという本田さんの今後の活躍に期待します。

100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた柿沼あささん（大正9年10月30日生・吹上富士見）をお祝いしました。

健康長寿は市民みんなの願いです。10月30日現在、市内で100歳以上の方は57人います。これからもどうぞお元気で



健康の秘訣はプロ野球観戦